

徳島市地域公共交通協議会

平成21年3月23日設置

概要

徳島市における公共交通は、路線バス、タクシー、JR等があるが、その主な役割を果たしてきたのが路線バスであり、中でも徳島市営バスがその中心的な役割を担ってきた。しかしながら、近年のマイカーの普及等により、利用者数は激減し、経営状況が悪化していることから、経営改善と併せて公共交通の維持が急務である。このため、利用実態や利用者ニーズの把握による運行計画の見直しや代替交通等の導入検討を行い、市域における公共交通の維持促進に取り組むものである。

○地域公共交通の現況

- ・JR高徳・牟岐線、徳島線
- ・徳島バス(株)(路線数:17路線)
- ・徳島市営バス(路線数:20路線)
- ・小松島市営バス(路線数:5路線)

○地域公共交通の課題

- ・徳島市域の公共交通の中心的役割を担う徳島市営バス路線の維持と経営の安定化
- ・利用者数の減少による路線あたりの運行経費の増加

○調査の主な内容

- ・移動実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・地域への出向き調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・コミュニティバス等の代替交通導入検討
- ・徳島市営バスの路線再編検討

徳島市のバス路線

